

カリセン

つうしん
通信 NO.149

カリキュラム開発支援センター

TEL 075-371-2341 (直通)
FAX 075-353-4851



令和 7 年 11 月号

カリセンでは、^{カリキュラム}教育課程の開発と研修を、支援しています。

大判プリンタ活用のご案内

カリキュラム開発支援センターでは、京都市立学校・園の授業改善に向けた工夫や教材づくりについて、教育情報の提供を行ったり、サポートをしたりしています。

今回は、大判プリンタの活用について、ご案内いたします。

児童や生徒に、授業で挿絵や資料などを大きく提示することで印象づけ、学習内容を分かりやすくすることは、従前から行ってきた学習支援です。最近では ICT 機器の活用により、大型テレビやプロジェクター等で提示することが増えていますが、常に提示して着目させるために、今も画用紙や模造紙でつくった教材を、授業で活用しておられると思います。ただ作成には時間や手間もかかります。

そこで、そのようなときには、カリセンにある「大判プリンタ」を活用されてはいかがでしょうか。

「大判プリンタ」は、授業で使われる教材が、拡大カラー印刷で作成できます。

大きさも A1（新聞紙大）、A0（模造紙大）、B0（特大）の各サイズで作成でき、大変きれいな仕上がりです。

作成した教材は、繰り返し授業で活用できるほか、授業のあしあとを壁面掲示することにも使え、デジタル教材とはちがった利点もあります。

これまでも、多くの学校・園で活用していただいているのですが、日々、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に取り組まれている中に、「大判プリンタ」を活用した教材も工夫の一つとして、大いに利用していただきたいと思います。

ご利用にあたっては、まず電話で、大判プリンタ利用予約をしてください。利用希望が重なった場合等は時間調整をさせていただきます。

プリントされる基となる原稿は、写真や印刷物をお持ちくださるか、原稿のデータを電子メールか Teams で送付してください。

（データでのプリントの方が、美しく仕上がります。）

※授業で教材として使用するものに限りです。

そして、ご利用されるときは、カリセンの閉室時刻の 1 時間前までにお越しください。



大判プリンタ利用料

A1（新聞紙大）	100円／枚
A0（模造紙大）	200円／枚
B0（特大）	300円／枚

校内予算から支払いをする方法もあります。詳しくは、電話でお問合せください。

カリキュラム開発支援センター
075-371-2341

※「令和 7 年度 大判プリンタ活用事業」に申請されている学校（申請受付は終了）は、20 枚まで無料で使えますので早めの活用をお願いします。

4月～9月に、
カリセンでよく読まれた
本をご紹介します。

令和7年度上半期

よく読まれた本 ベスト 10!

書 名	著 者	出版社
学校に行かない子どもが見ている世界 	西野博之	KADOKAWA
iPad 全操作使いこなしガイド 2024	清水義博	スタンダードズ
「愛着障害」なのに「発達障害」と診断される人たち 	岡田尊司	幻冬舎
京都なぞとき散歩	柏井壽	SB クリエイティブ
Copilot ではじめる生成 AI 入門	富士通 ラーニングメディア	FOM 出版
なぜ働いていると本が読めなくなるのか 	三宅香帆	集英社
家裁調査官、こころの森を歩く	高島聡子	日本評論社
マンガでやさしくわかるコーチング	CTI ジャパン	日本能率協会マネジメントセンター
子どもの「やりたい」を引き出す コーチング	あべまさい	ディスカヴァー・トゥエンティワン
「何回説明しても伝わらない」は なぜ起こるのか?	今井むつみ	日経 BP

こんな本も
人気です!



学陽書房

坂本良晶：著

「さる先生の Canva の教科書」



新潮社

俵万智：著

「生きる言葉」



東洋館出版社 茅野政徳：著

「小学校国語

読みのスイッチでつなぐ
教材研究と授業づくり」

☆総合教育センターにお越しの際は、
是非カリキュラム開発支援センターにお立ち寄りください。

図書の貸出・返却はメールでも可能です。(SMARTPORTAL「図書情報」をご参照ください。)

11・12月 企画展「人権教育の充実」をめざして より 配架図書のご紹介



『「みんなの学校」が教えてくれたこと』

学び合いと育ち合いを見届けた3290日』

(小学館 著者:木村泰子 大阪市立大空小学校初代校長

企画・構成:島沢優子)



「みんなの学校」は大阪市立大空小学校の2012年をまるまる1年間追ったドキュメンタリー映画である。

「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」理念のもと「みんながつくる、みんなの学校」を目指してきた。

校則はないが、「自分がされていやなことは人にしない。言わない。」というたった一つの約束がある。

読む者の心を熱く、温かくする「みんなの学校」です。



月刊 生徒指導 2024.11 月号

特集:生徒の「多様な背景」を知る

◆多様性への理解と発達支持的指導・支援の再考

「生徒指導提要」を共通言語とした「チーム学校」支援を強化する

◆「障害のある子ども」への特別支援教育と合理的配慮

◆身近な病気としての精神疾患

学校現場での理解と対応

◆SSW が困難な家庭環境にある子どもと出会うとき

◆外国人児童生徒等の文化的多様性が生きる場をつくる

月刊 生徒指導 学事出版

発行人 鈴木宣昭

11・12月の企画展

学校における人権教育を進めるにあたって

令和7年11月7日(金)～12月26日(金) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

1. 子どもにかかわる課題
2. 男女平等にかかわる課題
3. 障害のある人にかかわる課題
4. 同和問題にかかわる課題
5. 外国人・外国籍市民等にかかわる課題
6. HIV感染者等にかかわる課題
7. その他の人権問題にかかわる課題

■カリセン開室時間(通常)

□月曜日・木曜日

午前9時～午後5時15分

□火曜日・水曜日・金曜日

午前9時～午後8時15分

□土曜日・日曜日・祝日 及び 年末年始は閉室

※冬季休業中の学校閉鎖日も開室しています

※12月26日(金)は9:00～17:15

DXスクエア



小学校 1 年生

「はじめての iPad ログイン」



9月から小・中学校では、2ndGIGA 端末として Windows の端末に代わり、iPad を使用しています。そこで、これまで小学校 1 年生向けに公開していた操作方法動画「はじめてのログイン」を iPad 仕様の「はじめての iPad ログイン」に再構成中です。完成すれば、10月号で紹介した研修動画の視聴方法でご覧いただけます。また、「指導例」「ID・パスコードカード簡単印刷ツール」も併せて掲載する予定です。掲載開始時期については、今後の通信でお知らせします。今しばらくお待ちください。



「はじめての iPad ログイン」
指導ワンポイント



年度初めには、教職員による事前準備が必要です。
以下のような手順で行います。これも操作方法動画では、わかりやすく紹介しています。

- 1 パスコードを設定する。
- 2 i-FILTER、Apple Account、各種アプリ（Ecel・Teams など）にログインする。
- 3 かな入力の追加、カメラアプリ・写真アプリ・地図アプリの初期設定を行う。
- 4 自動ロックまでの時間を 2 分⇒15 分に変更する。
- 5 端末のバッテリー残量を確認する。
- 6 各自のパスコードをカードにしておく。

